

うらなみ コーラスフェスティバル

Uranami Chorus Festival 2015 in KOBE

暑い夏のひと時、コーラスをお楽しみください



8月2日(日) 14:00開演 (13:30開場)

神戸朝日ホール
(JR・阪神元町駅より徒歩5分)

入場料 1,000円 (全席自由)

《参加団体》

・合唱団 Vivo

Goethe 作詩 Mendelssohn 作曲
Auf dem See、他

・神戸グレゴリアンチャントの会

グレゴリア聖歌より
Da pacem Domine, Sanctus、他

・女声アンサンブル ヴォア・セレステ

Steve Dobrogosz 作詞作曲
A Fairy's Tale (2014 年委嘱作品)

・どんぐりコールミュージカルスクール

有馬葉子 作詞 次郎丸智希 作曲
この地球のどこかで、他

・グレイス・シンガーズ

Rihards Dubra 作品集より

・女声コーラス「真澄鏡」

Francisco Guerrero 作曲
Sanctissima Maria、他

・女声合唱団アルバエコー

阪田寛夫 作詞 黒澤吉徳 作曲
君は夕焼けを見たか、他

・バッカスコンソート

William Byrd 作曲
Ave verum corpus、他

・Microcosmos

工藤直子 作詞 木下牧子 作曲
「光と風をつれて」より はじまり、他

ホームページ: <http://uranami-chorus.com> (右のQRコードからアクセスできます)



お問合せ: info@uranami-chorus.com チケットお申込み: ticket@uranami-chorus.com

主催: うらなみコーラスフェスティバル2015実行委員会 後援: 兵庫県合唱連盟

「うらなみコーラスフェスティバルとは」

阪神間には大小さまざま、多くのアマチュア合唱団があります。規模の小さい合唱団は、実力があってもなかなか発表の場を得ることは難しいのが現実です。合唱祭だけでは物足りない、でも自分たちだけで演奏会を開催するのは荷が重い。そんな合唱団が集まって演奏会をできないかと考えたのが「うらなみコーラスフェスティバル」開催のきっかけです。多くの団体が交流し、互いを高め合う場にしたいと考えています。2013年に「うらなみホール」で開催し好評を博しました。今回も個性豊かな9団体が参加します。暑い夏のひととき、コーラスの美しいハーモニーをお楽しみください。

合唱団 Vivo



指揮:上田祥行

2001年結成。Vivo(生き生きと)という名の通りの歌を目標に、普段は会社や役所で働いていたり、学校で勉強していたり、学校で授業をしている、合唱の大好きな20代~30代の団員約20名で活動しています。

コンクールやジョイントコンサートへの参加の他、2004年より毎年3月に年に1度の自主公演を行っています。

女声コーラス「真澄鏡」



指揮:山口英樹

私たち女声コーラス「真澄鏡」は武庫川女子大学附属高等学校コーラス部の卒業生が気軽に歌える場として結成されました。現在はコーラス部の卒業生に限らず、学生から社会人まで個性豊かな団員が集まり、楽しく練習を行っています。

団員一人一人、年齢も関係なく一つになって演奏できる喜びを、歌を通して皆様にもお届けしたいと思います。

どんぐりコール ミュージカルスクール

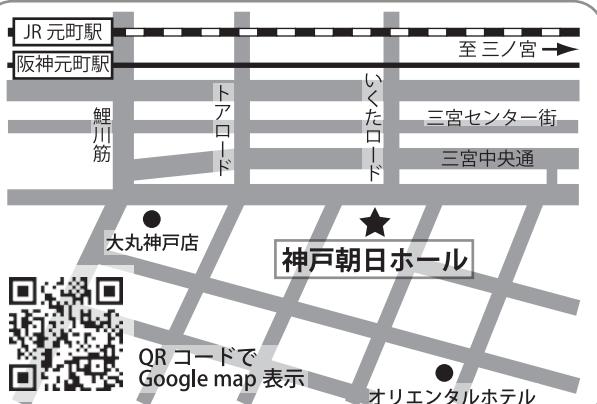
指揮:次郎丸智希

創立48周年を迎える、私たちどんぐりコールは、ミュージカルという枠にとらわれず、様々な舞台表現でメッセージを届けたいと思っています。

私たちの大好きな舞台で生まれたオリジナルナンバーを、合唱スタイルで皆さんにお聞きいただきます。

9月に、芦屋ルナホールで、2日間のフェスティバルを開催予定です。

神戸朝日ホール 神戸市中央区浪花町59番地



グレイス・シンガーズ

指揮:三木信

1987年奈良教育大学合唱団コール・グレイスOBで結成しました。

阪神淡路大震災後に神戸中央合唱団OBも加わり現在に至っています。

メンバーは兵庫・大阪・京都・奈良・三重と関西一円に在住していて、ルネサンス期から現代までのア・カペラをレパートリーに、月2回のアンサンブルを楽しんでいます。

女声アンサンブル ヴォア・セレステ



指揮:山口英樹

昨年、結成20周年記念コンサートを開催しました。美しい女声合唱を再び…と、高校時代のコーラス部OGが中心になり、歌い始めたのがヴォア誕生のきっかけでした。

近現代のアカペラ曲を中心にレパートリーを広げています。

今回歌います「A Fairy's Tale」は、S.ドブロゴス氏委嘱作品三作目です。

バッカスコンソート



指揮:山口英樹

神戸市を拠点に2011年に結成。小編成のアマチュア合唱団として、ルネサンス時代のアカペラ合唱曲を中心に、宗教曲、世俗曲を問わずに演奏しています。

今年1月18日には念願の第1回演奏会を開催しました。

「神戸のタリス・スコラーズ」と呼ばれる日を夢見て練習に励んでいます。

神戸グレゴリアンチャントの会

指揮:濱崎繁一

ローマ教皇立宗教音楽院で研鑽を積まれた故、帘(さかばやし)神父の指導により、2002年4月に設立された伝統的なグレゴリオ聖歌にチャレンジするグループです。

中世、男子修道院での祈りの響きを再現すべく、近代楽譜の原型であるネウマ譜を使用しています。

現在はカトリック垂水教会聖歌隊指揮者である濱崎繁一氏の指導を受け、練習に励んでいます。



女声合唱団 アルバエコー

指揮:山口英樹・ピアノ:山下梨乃

昨年9月3日に神戸市東灘区で生まれた合唱団です。美しい日本語を美しい響きで歌うことを目指し、山口英樹先生の丁寧で楽しいご指導のもと、練習に励んでいます。

アルバとは、イタリア語で夜明け、幕開けという意味です。また新たな一步の礎。明るい仲間と、太陽が昇るような期待を胸に歌います。



Microcosmos

指揮:野嶋晴之・ピアノ:奈須史子

神戸市東灘区を拠点に1999年に活動開始。「歌うことが好き」な人が集まって、年1回の定期演奏会や施設でのミニコンサート等の活動しています。

毎週1回土曜夜か日曜昼に阪神間の公民館等で練習。国内外の合唱曲だけでなく、Pops・演歌・アニメソングなど幅広いジャンルの曲を演奏します。

次回の定期演奏会は2016年3月6日(日)昼に伊丹アイフォニックホールで開催決定!

★「うらなみ」の語源

「うらなみ」は万葉集の巻6-1065(田辺福麻呂)にある「…敏馬の浦は 朝風に 浦波騒き…」から採っています。「敏馬(みぬめ)の浦」は神戸市灘区岩屋付近の海岸で、当時から港があったそうです。神戸の海をイメージする言葉として、コンサートの名称に使用しています。

● この演奏会は文化庁が推進する「関西元気文化圏」に参加しています。

主催: うらなみコーラスフェスティバル2015 実行委員会
実行委員長: 岸本忠生 (TEL : 090-7356-4898)
連絡先: info@uranami-chorus.com
チケット申込み: ticket@uranami-chorus.com



QRコードで
Google map 表示